

半導体漫遊記

(318)

湯之上隆

5月19日に始まった主要7カ国首脳会議

(G7サミット)に合
わけて海外の半導体大
手7社のトップが来日
し、その前日18日に岸
田文雄内閣総理大臣と
面会した。

その7社とはファウ
ンドリの世界シェア1
位のTSMC、メモリ
世界シェア3位の米マ
イクロン、プロセッサ
世界シェア1位の米イ
ンテル、メモリ世界シ
ェア1位&ファウンド
リでも世界シェア2位
のサムスン電子、半導
体製造装置の売上高世
界1位の米アプライド
マテリアルズ、「20
27年に2nmを量産
する」と発表したラピ
ダスに技術協力する米
IBMと欧州のコンソ

ンシアムimecであ
る。

このように非常に豪
華な海外の半導体大手
のトップが一堂に会す
るのは異例である。こ

政府の補助金ばらまき政策

砂糖に群がるアリ

れら欧米韓台の大手
は、日本政府の強い働
きかけによって日本に
2兆円を超える投資を
行うという。これに伴
って、日本政府はこれ
ら海外大手に2年間で
2兆円を超える補助金
を投じる。経産省は海
外からの対日投資2兆
円超と補助金2兆円
で、国内の半導体の売

またTSMCはつくば
に3次元ICの後工程
の材料拠点を設け、こ
こに補助金190億円
が投じられたが、この
拠点のマイルストーン
が未だに見えてこない
（実体がない可能性も
ある）。当然、日本の
シェア向上には何の寄
与もない。

29億円が投じられる
が、WDがキオクシア
を買収しようとしてい
るため、この買収が成
立すると二つの工場は
米国籍になる。すると
補助金により売り上げ
が上がっても、日本シ
ェアの増大には寄与し
ない。

が2nmを量産するこ
とはできないため、そ
の技術料も無駄金にな
る。
サムスン電子とイン
テルがTSMCに対抗
して3次元ICの材料
拠点を設けようとして
いる。この3社は日本
から補助金を貰って技
術開発をするだけであ
るため、日本のシェア

上高を現在の3倍の15
兆円にする目的である
と報じられている。し
かし、そんなにうまく
いくだろうか？
ソニーおよびデンソ
ーと合併するTSMC
熊本工場の日本出資比
率は30%である。補助
金4670億円を投入
しても、その3割しか
日本への寄与は無い。

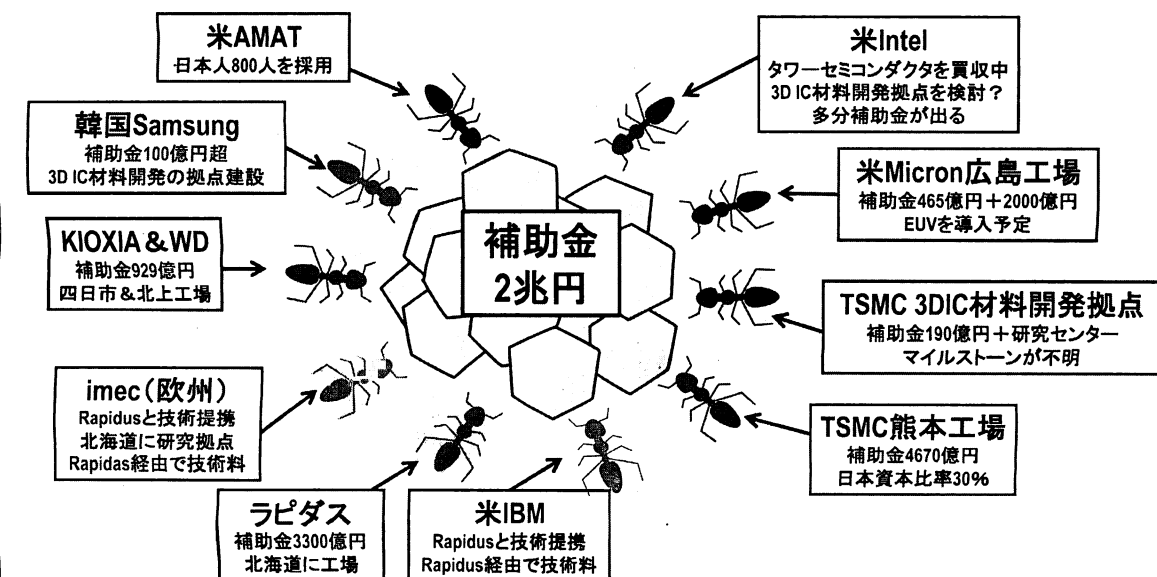
いるマイクロン広島工
場には合計2465億
円の補助金が投じられ
るが、マイクロンが米
国籍のメモリメーカー
であるため、売り上げ
が上がっても日本のシ
ェアは増えない。キオ
クシアと米ウエスタン
デジタル(WD)が共
同経営している四日市
工場と北上工場には9

ているラピダスには合
計3300億円が投じ
られることになった。
しかし2nmの量産は
不可能なので、その補
助金は無駄になる。ま
たラピダスに技術提携
する米IBMと欧州i
mecには、ラピダス
から技術料が支払われ
るが（これも原資は税
金である）、ラピダス

向上には寄与しない。
こうしてみると日本

政府と経産省は補助金
を気前よくばらまいて

いるだけで、その補助
金に海外メーカーが、
まるで砂糖に



まるで(補助金という)砂糖に群がるアリだ

結局、日本
政府と経産省
による半導体
政策は、また
しても失敗を
繰り返すこと
になる。いち
納税者として
は、税金を無
駄に使わない
でほしいと思
います。
(微細加工研
究所・所長)